

平成25年5月24日

西日本弁理士クラブ若手会会員各位

西日本弁理士クラブ若手会
リーダー 矢野浩太郎
担当運営委員 服部 京子

西日本弁理士クラブ若手会主催

研修 「拒絶理由通知に対する戦略的対応」

拝啓 初秋の候、皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は若手会のためにご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、西日本弁理士クラブ若手会では、下記のとおり「拒絶理由通知に対する戦略的対応」をテーマとして、研修を開催します。

当研修は、西日本弁理士クラブの会員のみならず、西日本弁理士クラブに興味を持っている若手弁理士の方、更には弁理士試験合格者で未登録の方にも参加して頂きたいと考えております。お近くに興味をお持ちの方がおられましたら、お誘いあわせの上、ご参加頂ければ幸いです。研修の後には懇親会も予定しておりますので、併せてご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

- 日程 : 平成25年7月18日(木)
18:30～20:30(18:00受付開始)
- 場所 : 日本弁理士会近畿支部(明治安田生命大阪梅田ビル25階)
(<http://www.kjpaa.jp/access>)
- 定員 : 50名 ※先着順で定員になり次第締め切らせて頂きます。
- 受講料 : 西弁会員:無料/非会員:1000円(当日入会の場合は無料)
- 懇親会会費:4000円
(懇親会は研修終了後2時間程度、場所は研修会場近辺を予定)

受講希望の方は、次頁の申込欄に必要事項を記入し、6月28日(金)までにFAX(06-6941-3983)又はE-mail(inokawa@kaede-pat.jp)までご連絡下さいようお願い申し上げます。

※この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として2単位が認められる予定です。

「拒絶理由通知に対する戦略的対応」研修内容

講師紹介 弁理士 北原 宏修 (りのわ国際特許事務所 代表弁理士、2004年弁理士登録)

大学、大学院をいずれも首席修了後、5年間の企業勤務を経て、2002年に知財業界に華々しくデビュー。2012年7月より現職。

化学分野のみならず機械・構造物分野の特許出願の経験も豊富。また、長年の海外勤務経験と語学能力が高く評価され、「北原先生ご指名」で国内企業の外国出願および外国企業の国内出願を受任することもしばしば。中間対応の際に心掛けていることは、「まずは審査官の判断を全面的に疑ってかかること」。優しい表情から繰り出される優しい口調での「アメ」と、審査官に食ってかかる「ムチ」を使い分けた中間対応のノウハウを伝授いただきます。

講義内容 拒絶理由通知に対する応答方法は担当する弁理士により千差万別です。実際の意見書、補正書を見ることはあっても、それに至る考え方、対応方法などを知る機会はありません。今回の研修では、拒絶理由通知の応答方法について、実例をもとにした事例についてディスカッションを行ったのち、実際にどのように対処したかを結果と併せて解説していただきます。

また、インターネット回線を利用した新たなテレビ会議システムの導入に伴い増加すると考えられる面接審査についても解説していただく予定です。

本研修においては、事前に寄せられた皆様からの質問事項についても、講義内容に反映する予定ですので、質問事項がございましたら下記「質問事項」欄にご記入の上、お申し込み下さい。

-----<キリトリ不要>-----

[申込欄] 楓国際特許事務所 井野川直樹 宛 (FAX: 06-6941-3983)

『拒絶理由通知に対する戦略的対応』を受講します。

ご氏名 : (登録番号:)
ご勤務先 :
ご連絡先 : (携帯・自宅・勤務先)
E-mail :
会 員 : クラブ会員 [] / 非会員弁理士 → 当日入会 [する・しない]
懇親会 : 参加する [] / 参加しない []

質問事項 :

.....
.....
.....
.....

(ご記入いただいた個人情報 は当研修の参加者管理目的にのみ使用し、他の目的には使用しません。)